

令和元年度
要 覧



桜の時期の図書館外観

山形県長井市立図書館

目

次

	頁
令和元年度 図書館運営計画	1
令和元年度 図書館予算調書（歳出）	3
令和元年度 長井市立図書館事業計画	4
令和元年度 移動図書館いなほ号巡回日程表	8
平成 30 年度 長井市立図書館事業報告	9
図書館の指標（総括表）	1 4
平成 30 年度 図書館蔵書冊数及び利用状況	1 5
平成 30 年度 登録者統計	1 6
平成 30 年度 図書館入館者数・貸出人数	1 7
平成 30 年度 図書館貸出冊数	1 8
第 53 回（平成 30 年度）長井市読書感想文コンクール応募数	1 9
第 53 回（平成 30 年度）長井市読書感想文コンクール審査結果	2 0
長井市立図書館条例	2 2
長井市立図書館条例施行規則	2 4
長井市立図書館の沿革等	2 7
長井市立図書館協議会委員・長井市立図書館職員名簿	3 1

令和元年度 図書館運営計画

1. 基本方針

人間は情報・知識を得ることによって成長し、また、文化的なうるおいのある生活を営む権利を有する。市立図書館は市民が望むこれらの欲求に応えるため、そして、長井市教育振興計画で教育目標に掲げている『いのちを育み「長井の心」を未来につなぐまち』を推進していくために、指定管理者と情報を共有しながら、よりよい市立図書館を目指し努力していく。

乳幼児・児童・青少年の人間形成において、豊かな読書経験を積む重要性はいうまでもない。また、市民皆に生涯にわたり図書館を利用し続けてもらうため、継続的に図書サービスの充実を図る必要がある。

また、高齢者の人口比とその社会的役割が増大していることもあり、高齢者のサービスについて要望をつかみ、必要に応じた資料提供と施設の充実を推進していく。

公立図書館として、「公立図書館の設置及び望ましい基準」に示されたものを一つ一つ達成できるよう、具体的目標を掲げ、その上で地域性を鑑みながら市民の「生涯学習をとおして人も地域も元気なまち」を実現していく。

2. 今年度の主な目標と施策

(1) 指定管理者と連携した図書館運営の充実

指定管理者による運営が第4期2年目を迎える。これまでの課題等を踏まえながら、教育振興計画を中心に据え、これからも指定管理者と教育委員会の連携を密に、図書館運営の充実に努めていく。

また、指定管理者制度のメリットを最大限に活かしながら利用者のサービス向上と低コスト運営に努めていく。

(2) 図書選定の公平性の確保

図書購入は、指定管理者が図書を選定し、教育委員会文化生涯学習課で決定することとし、公平かつ迅速な処理を適正に行う。

利用者のリクエストの受付等の要望に応えながらも、偏った選定にならないよう注意していく。

(3) 図書館利用におけるサービスの充実

貸出・読書案内・レファレンス等日常のサービスから、市立図書館として特色のあるサービスまで、市民全員が利用しやすく、魅力ある図書館運営を実現していく。

また、知的活動が多様化・高度化するなか、生活圏の拡大、情報化、国際化、高齢化等、社会が急速に変化している。中でも、新しい情報通信技術の開発・普及は目覚ましい。そのような情報や新技術を活用したサービスに的確に対応していくことが求められている。

① 山形県公立図書館横断検索システムと連携した蔵書検索システム及びインターネットによる予約システムの活用により、利用者の利便性を確保し、更により良い図書館となるよう努めていく。

② レファレンスサービスの重要性が高まる中、職員の高度な調査相談能力も必要になってきている。このため、研修会等への積極的な参加や外部機関、先進地の図書館等との連携・情報収集を密にし、多様な利用者の声に応えられるよう努めていく。

- (3) ブックスタート事業、おはなし会やおたのしみ会等、現在の事業を更に充実したものにしていくために、各種団体や施設等への呼びかけや連絡等を密にし、読書の良さをいろいろな角度から知ってもらう取り組みを行っていく。
- (4) 本を借りる意欲を刺激し、図書に親しむ気風を根付かせる目的として、毎月または季節毎に利用者を惹きつける企画を立案して利用者に提供していく。
- (5) カウンター業務や書架の整理において図書館ボランティアを募集し、図書に親しみながら図書館業務を知ってもらう取り組みを行っていく。

(4) 移動図書館車の活用による読書活動の推進

冬期間の運用が可能となってから利用者・貸出冊数も増加している。特に、利用者が多い春から秋にかけては、移動図書館の蔵書を充実させるなど、更なる利用者増を目指している。今後も、幼児期の読書活動の大切さを呼びかけながら、保育園・幼稚園・児童センター、そして各小学校との連携を図ると共に、老人福祉施設や児童発達支援センターの利用についても推進しながら、移動図書館の利用者増を目指していく。

(5) 図書館協議会の運営の充実

図書館協議会は、図書館法第14条及び長井市立図書館条例第5条に基づいて設置されている機関で、図書館長の諮問に応じるとともに、図書館サービスについて意見を述べる役割を担っている。図書館運営における図書館協議会の役割はますます重要になっており、協議会に対して図書館に関する情報の提供等を行うことで、市民の意見をより強く反映できるような会の運営に努めていく。

(6) 街なか図書館への支援

現在、小桜館に本棚を設置し、市民から提供された本と図書館の再利用本を並べ、“街なか図書館”として実施している。不定期ではあるが図書の入れ替え等も行うなど、利便性の確保に努めている。今後もより市民に身近な図書館として活用されるよう運用を考えていく。また、新たな街なか図書館の要望があれば対応していく。

(7) 安心安全な施設管理

図書館施設については、指定管理者と教育委員会が協議しながら毎年修繕工事を実施し、安全性を確保している。しかし、老朽化も進んでいるため、適切な修繕を継続的に進めていく必要がある。そのため、日常点検をこれまで以上に綿密に行い、不具合が生じた際は利用者の安心安全の確保を図りつつ、迅速に対応するよう努めていく。

(8) 新図書館を併設する公共複合施設整備に係る知識的協力

公共複合施設の一部として多機能型図書館の建設が予定されており、平成30年度は基本計画の策定が完了している。都市再生整備計画事業により令和5年度までの完成を目指し、府内及び関係機関と連携し、情報を得ながら、必要に応じて知識的協力をしていく。

令和元年度 図書館予算調書(歳出)

10款 教育費 4項 社会教育費

(千円)

目	本年度 予算額	前年度当 初予算額	比 較	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
4図書館費	38,722	38,236	486				38,722

節		説 明
区 分	金 額	
1報 酬	72	■図書館運営の状況 ・蔵書数 109,077冊 (H31.3末/雑誌、視聴覚を含む) ・開館日数 305日 (H30実績) ・貸出冊数(本館+いなほ号合計) 103,002冊 (H30実績) うち、いなほ号24,847冊 ・移動図書館車運行 平成30年4月～平成31年1月実績 貸出人数12,625人 (市内小学校、保育園、児童センター、幼稚園、老人福祉施設 計20施設)
11需用費 図書購入費 消耗品 修繕料	3,893 (3,791) (80) (22)	
13委託料	33,771	
14使用料	986	
001図書館運営事業(38,700千円)		
【予算内訳】		
* 1節 報酬 (72千円)		図書館協議会委員報酬 委嘱人数 10人(予算は5,100円×7人×2回) 委員長 平成31年度改選 (H29～H30 菊地とく 氏)
*11節 需用費(3,871千円)		消耗品費 (80千円) 情報システム消耗品等 図書購入費(3,791千円) 図書(一般書、児童書)のほか新聞・雑誌の購入費
*13節 委託料(33,771千円)		図書館情報システムアウトソーシング委託料 (1,125千円) 図書館指定管理料(32,646千円) 指定管理期間 (H30～32年) 施設管理、事業企画・運営、蔵書管理、カウンター、移動図書館、広報公聴、館外奉仕、レファレンス業務等(司書資格者4名、非常勤館長1名含む7名体制)
*14節 使用料 (986千円)		システム機器借上げ料(942千円) A E D機器借上げ料(44千円)
002図書館施設管理事業(22千円)		
【予算内訳】		
*11節 需用費(22千円)		視聴覚教育教材映写機修繕料

令和元年度 長井市立図書館事業計画

1 本館を取り巻く状況

(1) 図書館界の状況

平成26（2014）年に制定された「まち・ひと・しごと創生法」を受けた「まち」づくりが全国的に進行する中で、現在、図書館は大きく変わろうとしている。近年新しく整備された全国各地の図書館の7割以上が複合施設である。その建物はデザイン性に優れ、多種多様な閲覧席が多数ありどこでも本が読める。おしゃれなカフェがあり飲み物もコミュニケーションも可とすると同時に、「静」の空間がしっかりと確保されている。図書の貸出・返却・予約は自動化され、電子書籍やオンラインデータベース、インターネットなどのサービスも完備している。このような施設・設備の充実にとどまらず、地域社会の課題解決に向けて、複合施設間や行政・関係機関・住民などと連携・融合した様々な事業を展開するなど機能面での変化も著しい。

こうした複合化・多機能化した図書館は、利便性が高く、快適で居心地がよく、多くの住民の支持を得て「まち」のにぎわいや活性化に寄与し、地域における存在感を高めている。

(2) 市行政の動向

現在、長井市では、「しあわせに暮らせるまちづくり」の拠点と位置付ける、図書館と子育て応援施設から成る公共複合施設整備の計画が進行している。その計画では、両施設の機能融合を図り、幅広い世代間交流の場を創出するとともに、他の拠点施設などと連携して、中心市街地のにぎわいづくりに寄与する役割が求められている。

(3) 本館の動向

2019年度は、指定管理第4期の第2年度、通算11年目となる。

平成28年度以降の「図書館の運営計画」の重点施策には、新図書館整備に関する協力が謳われており、これまでの図書館の豊富な運営実績と専門的な知識を以てプロジェクトに積極的に関与することが期待されている。

2 基本的な運営方針

新図書館整備の基本構想と基本計画の具現化を念頭に、図書館の複合化・多機能化に向けた事業の改善・充実・開発を推進し、新図書館の運営につなぐ。

(1) 利用者に役立ち、ぬくもりと満足を感じる図書館

- ◇ 図書館の複合化・多機能化に向けた事業の改善・充実・開発を推進する。
- ◇ 利用者のニーズに応え、利用者の役に立つ図書館をめざす。
- ◇ サービスの向上に心がけ、ぬくもりと満足を感じてもらえるよう努力する。

(2) 子どもの読書活動を推進する図書館

- ◇ 長井市子ども読書活動推進計画の取り組みと読書環境の充実を図る。

(3) 図書館職員の資質の向上に努める図書館

- ◇ 図書館職員としての資質の向上に努め、資料等の利用拡大を図る。

(4) 公立図書館の望ましい基準をめざし、運営の質的向上に努める図書館

- ◇ 行政機関や諸団体と連携し、質の高い図書館経営に努める。
- ◇ 新図書館を併設する公共複合施設整備に積極的に関与する。

3 事業計画

(1) 利用者に役立ち、ぬくもりと満足を感じる図書館

① カウンター業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
資料の貸出・返却及びレンタル等の日常業務	通年	レファレンスに対する丁寧な対応と、迅速な貸出・返却業務等を実施し、利用者の要望に応え満足度を高める。	利用者全般

② 館内奉仕に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
読書推進イベント	通年 or 随時	継続イベントを改善したり見直したり、新たに企画したりして読書を推進する。	利用者全般
図書館まつり	10/6	市民のリサイクル本と保存期限の過ぎた資料を提供するブックフェアやおはなし会など、図書館ならではの催しを行い、図書館や本への親しみや関心を高める。	利用者、市民
みんなでシネマ	月1回 平日 午後	許諾されている映画リストから作品を選定し視聴覚室で放映する。	利用者、市民
オープンカフェ	4月末～5月	つつじ公園のオープンスペースにテーブルとイスを設置し、くつろぎながら本を読む場を提供する。	利用者、市民

③ 館外奉仕に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
街なか図書館	通年	小桜館に本棚を設置し、市民から寄贈・寄付された本等を並べて閲覧・貸出を行う。長井駅文庫は新市庁舎建設に伴い閉館する。	利用者、市民

④ 広報・広聴に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
企画展示コーナー	通年リレー	時々のトピックや図書館からアピールしたいテーマで特集を組むとともに、行政や市民団体等との連携事業を企画する。	利用者、市民
特設コーナー	常設	利用者や市民のニーズが多いと思われるテーマ等について分類に依らない蔵書構成によりコーナーを設置し利用しやすくする。	利用者、市民
図書館情報の発信	随時	図書館だより、ホームページやSNS、ポスターやチラシ、市報やマスコミなど多様な手段により、図書館行事や新刊図書の紹介などの情報を利用者・市民に発信する。	利用者、市民

(2) 子どもの読書活動を推進する図書館

① 移動図書館の業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
移動図書館の運行	4~2月上旬	小学校や幼保施設、高齢者施設等を巡回し、交通手段がなく来館が困難な子どもたちや大人に本を貸し出す。	幼児・小学生、一般

② 館内奉仕に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
読書推進イベント	通年 or 随時	継続イベントを改善したり見直したり、新たに企画したりして読書を推進する。	幼児や小中学生・高校生
第54回長井市読書感想文コンクール	9月から募集開始	市内の小・中・高校生、一般を対象に感想文を募り、優秀な作品を表彰する。	小・中・高校生 一般
一日図書館員	7／30・31 8／2	小学生を対象に図書館の仕事を実際に体験してもらう。	小学校上学年児童
おたのしみ会	1／18	親子で楽しめるおはなしや紙芝居、人形劇などを上演する。	主に就学前の親子
おはなし会	毎月第4 土曜日	幼児や児童の親子に絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊びなどを行う。	幼児、小学生
おはなしと工作	8／6	おはなし会と図書館の本を参考にした工作を楽しんでもらう。	幼児、小学生
校外学習の受け入れ	随時	主に授業や行事での学習や体験学習を受け入れる。	主に幼児や小・中学生・高校生

③ 館外奉仕に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
団体貸出	随時	幼保施設や学校等へ図書をまとめて貸し出す。	幼保施設、学校等
学校支援・授業支援	随時	市内の学校に職員を派遣し、ブックトークや図書に関する奉仕作業や図書館経営に関する助言などを行う。	市内小・中学校
ブックスタート	毎月1回の 3か月健診受 診時	親子に絵本を通してふれあいの大切さを知らせるとともに、子育ての手助けとなる絵本の案内や読み聞かせを行う。	乳幼児、保護者
おすすめ絵本リストの配 布	年1回	幼児から小学生までに薦めたい本を選定し幼保施設や学校に配布する。	幼保施設、小学校

④ 広報・広聴に関する業務

事 業 名	実施時期	内 容	対 象
長井市子どもの読書活動推進連絡会	6／14	子どもの読書活動推進の取り組みについて学校と図書館が相互に理解を深め、連携を強化して子どもの読書環境を充実する。	市内各学校担当者

(3) 図書館職員の資質の向上に努める図書館

研修・会議	実施時期	内 容	実施主体
北日本図書館研究集会	6／27・ 28	全国の公共図書館の活動に関する研究を交流 ・協議し研修する。	北日本図書館連盟
山形県図書館職員専門 研修	未定	図書館職員の資質・能力の向上を図る。	山形県図書館協会
山形県図書館研究大会	11月頃	県内の図書館関係者が一堂に会し、図書館の 活動に関する研修や情報交換を行う。	山形県図書館協会
山形県図書館協会役員会 ・総会	5／28 及び年度末	県内の公共図書館長等が県図書館協会の予算 や事業計画、活動について協議するとともに、 情報交換を行う。	山形県図書館協会
置賜地区図書館館長・担当 者会	5/31・8/20 2／14	置賜地区公共図書館の館長及び実務担当職員 が情報交換を行う。	置賜地区公共図書館 連絡協議会
置賜地区読書推進研修会	7／11	地域の読書推進及びネットワーク整備に向け て研修する。	置賜教育事務所

(4) 公立図書館の望ましい基準をめざし、運営の質的向上に努める図書館

① 子どもの読書活動の推進

図書館と学校が連携して、読書活動や授業に必要な本や資料を効果的効率的に提供するための仕組みづくりが必要である。アウトリーチサービスでは、ブックトークや読み聞かせなどを通して、「本の魅力」をしっかりと伝えられる体制づくりや職員研修が不可欠である。また、「音読・読み聞かせファミリー寺子屋プロジェクト」の浸透・定着を支援する取り組みも重要である。

② 移動図書館サービスのあり方

少子高齢化が進行する状況下、高齢者や、病院や施設に入院・入所している人たちなどのニーズをくみ取り、子ども中心の従来のサービスのあり方を見直す。

③ 郷土資料・地域資料の活用

郷土資料・地域資料の開架率を高め、普段に活用できるようにする。また、重要資料のデジタル化や図書館と文教の杜の資料を一括管理できるシステムの構築をめざす。

④ 図書館のバリアフリー化とアクセシビリティ

全ての利用者（特に障がい者や高齢者など）に対するバリアフリーへの配慮やアクセシビリティ（利便性）の向上に努める。

⑤ 地域課題解決のためのサービス

「地域づくり計画」に基づいて、地域住民が地域の課題を自主的自治的に解決しようとする取り組みを支援する。

⑥ 潜在的利用者の開拓

図書館を利用している人は市民の2割程度であり、新図書館整備を機に潜在的利用者（未利用者で利用者になり得る人々）の開拓に力を尽くさなければならない。

⑦ 図書館ボランティア・サポーターの組織化

複合化・多機能化した図書館を円滑に運営し、まちづくりに寄与する役割を果たすためには、市民が主体的に図書館の整備と運営に参画することが重要であり、市民ボランティアやサポーターの組織化を早急に進める必要がある。

令和元年度 移動図書館いなほ号巡回日程表

2019.5.22作成

コース	火-1		水		木-1		金-1		火-2		木-2		金-2											
	訪問場所	伊佐沢児童センター	伊佐沢小学校	伊佐沢学童クラブ	伊佐沢児童センター	白山保育園	豊田小学校	NPOあゆむ	平野児童センター	西根児童センター	伊佐沢児童センター	西根小学校	豊田児童センター	白山保育園	西根児童センター	白山保育園	長井小学校	小桜幼稚園	おいたま荘	おいたま荘	長井小学校	小桜幼稚園	めぐみ幼稚園	めぐみ幼稚園
訪問時間	9:20 ~ 9:40	9:50 ~ 10:10	13:00 ~ 13:40	13:50 ~ 14:10	9:30 ~ 9:45	10:00 ~ 10:35	13:00 ~ 13:40	15:30 ~ 16:00	9:15 ~ 9:35	9:50 ~ 10:15	11:00 ~ 11:20	13:00 ~ 13:40	9:30 ~ 9:40	10:00 ~ 10:10	13:00 ~ 13:40	9:20 ~ 9:40	10:00 ~ 10:30	13:00 ~ 13:40	9:15 ~ 9:45	10:00 ~ 10:30	13:00 ~ 13:40	9:50 ~ 9:45	10:20 ~ 10:40	11:40 ~ 13:40
4月	9 23	9 23	9 23	9 23	10 23	10 24	10 24	10 24	11 25	11 25	12 26	12 26	16 26	16 26	16 18	18 18	18 18	18 18	19 19	19 19	19 19	19 19	19 19	
5月	7 21	7 21	7 21	7 21	*7 21	8 22	8 22	8 22	9 23	9 23	10 24	10 24	14 24	14 24	14 28	14 28	16 30	16 30	16 30	16 30	17 31	17 31	17 31	
6月	4 18	4 18	4 18	4 18	4 19	5 19	5 19	5 19	6 19	6 19	7 21	7 21	11 25	11 25	13 27	13 27	13 27	13 27	13 27	13 27	14 28	14 28	14 28	
7月	2 30	2 16	2 16	2 16	2 17	3 17	3 17	3 17	4 17	4 18	4 18	4 19	5 19	5 19	9 23	9 23	11 25	11 25	11 25	11 25	12 26	12 26	12 26	
8月	27	27	27	27	28	28	28	28	29	29	29	29	2	2	6	6	8	8	8	8	9 23	9 23	9 23	
9月	10 24	10 24	10 24	10 24	11 25	11 25	11 25	11 25	11 26	11 26	12 27	12 27	13 27	13 27	3 17	3 17	5 19	5 19	5 19	5 19	6 20	6 20	6 20	
10月	8 24	8 24	8 24	8 24	9 23	9 23	9 23	9 23	9 25	9 25	10 24	10 24	10 24	10 24	1 11	1 11	1 15	1 15	1 15	1 15	3 31	3 31	4 31	
11月	5 19	5 19	5 19	5 19	6 20	6 20	6 20	6 20	6 21	6 21	7 21	7 21	8 22	8 22	12 26	12 26	12 26	12 26	12 26	12 26	14 28	14 28	15 29	
12月	3 17	3 17	3 17	3 17	3 18	4 18	4 18	4 18	5 19	5 19	6 19	6 19	10 20	10 20	10 20	10 20	12 24	12 24	12 24	12 24	12 27	12 27	13 27	
1月	7 21	7 21	7 21	7 21	8 22	8 22	8 22	8 22	9 23	9 23	9 23	9 23	10 24	10 24	14 24	14 24	16 24	16 24	16 24	16 24	17 31	17 31	17 31	
返却日													2/5		2/6		2/7		1/28		1/30		2/7	

*9は13:15～の訪問 *7は11:00～の訪問 *30は13:15～の訪問 ※NPOあゆむ、泉庄は暫定日程(5月22日現在)

平成30年度 長井市立図書館事業報告

1 利用者に役立ち、ぬくもりと満足を感じる図書館

- ◇ 図書館の多機能化に向けた事業の改善・充実・開発を推進する。
- ◇ 利用者のニーズに応え、利用者の役に立つ図書館をめざす。
- ◇ サービスの向上に心がけ、ぬくもりと満足を感じてもらえるよう努力する。

※印：新規事業

1 カウンター業務

(1) 貸出・返却

【実績】本館の貸出冊数及び貸出人数（別紙資料参照）

下記のとおり、貸出冊数と貸出人数とともに、ここ4年間の平均を維持している。

	平成30年度	平成26～29年度
一日平均貸出冊数	338冊	平均 343冊
一日平均貸出人数	104人	平均 100人

(2) レファレンス

【実績】件数：22件／内容：長井市や白鷹町・飯豊町に縁のある人物や歴史・文化・地名に関すること、あるテーマに関する蔵書や文献など

市外県外からの問い合わせが数件あった。市史編纂に関わる歴史講座も回数を重ねており、本市の歴史や文化などへの関心の高まりが感じられる。

2 館内奉仕に関する業務

(1) 特別企画

①※「写真で振り返る図書館のあゆみ」(6/15～8/19)

図書館だより100号を記念して、本館の記録写真と所蔵資料の展示を行った。

②※「児玉小枝写真パネル展 ともに生きる～小さないのちの守り方～」(9/20～30)

【実績】入場者：約107人

動物愛護週間に合わせて、写真家児玉小枝さんが撮影した、殺処分を待つ動物たちや、飼い主と動物との温かいかかわりなどの写真約180点と関連資料を展示した。入場者の大多数の方が感想を書いてくださり、その内容も深く重みがあって手応えを感じた。「家族です！わが家のペット」と題して、地域住民から飼養している愛玩動物（ペット）の写真やメッセージ、エピソードなどを募集して一緒に展示した。

(2) 読書推進イベント

① お誕生日おめでとう（通年）

【実績】参加者：57人

誕生月の方の写真を撮ってプレゼントするとともに、生まれた年に出版された本を紹介した。

②※イースターエッグをさがせ！(4/1～22)

【実績】参加者：95人

4月1日のイースターに合わせて開催した。館内に隠された卵を探しながら図書館について楽しく知つてもらう機会となった。

③ めざすは、ベストリーダー！(6/1～11/15)

【実績】参加者：約13名

エントリー制で実質4回実施したが企画が浸透せず参加者は少なかった。企画自体を見直したい。

④※タイアップポスターを当てよう！（10／27～11／11）

【実績】応募数：28、当選者：8人

本とタイアップしたポスター17枚を応募者の中から抽選で差し上げた。

⑤※ハロウィンパフォーマンス（10／31）

【実績】参加者：親子5組

「ジャック・オー・ランタン」のお話（成り立ち）をペーパーサートで5回上演した。ハロウィンについて新たな知識が得られハロウィンをより楽しむことにつながったものと思われる。

⑥※ハッピーハロウィン（10／31）

【実績】参加者：11人

ハロウィン当日に本を借り、「トリック・オア・トリート」と言ってくれた小学生以下の子どもに手作りのハロウィンカードをプレゼントした。

⑦※手帳・カレンダーを当てよう！（12／1～9）

【実績】応募数：98、当選者：17人

雑誌の付録の手帳やカレンダー16点を応募者の中から抽選で差し上げた。参加者が多く、図書館への楽しみや親しみを感じていただいたように思う。

⑧ 平成最後のお正月！新年おめでとう企画①「新年おめでとう！初読書！」（1／4～31）

【実績】5冊以上借りた幼児・小学生・中学生以上各先着3人×3日間、27人に記念品贈呈

⑨ 平成最後のお正月！新年おめでとう企画②「すごろく読書」（1／4～31）

【実績】参加者：のべ240人

幼児から一般まで5冊以上借りた人全員が参加し大好評であった。

⑩※平成最後のお正月！新年おめでとう企画③「本の福袋」（1／4～15）

【実績】利用数：45袋中44袋

テーマ毎に職員が選んだ本3冊が入った福袋を子ども向け・中高生向け・大人向け各15袋用意した。初めての企画であったが新年にふさわしいイベントとして受け入れられたように思う。

（3）図書館まつり（9／30）

【実績】ブックフェア（図書館の資料884点、市民28人から1056冊提供）、おはなし会

（子ども14人、大人12人）、映写会（4名）、ワークショップ（※ブックコーティング：4名／しおりを作ろう：111枚）、伊佐沢小学校いなほ号貸出・写真展、西根児童センター園児絵画展、スタンプラリー・抽選会（435枚）、売店（南陽高校生2名のボランティア）

雨天のため午前中は館内開催となったが、例年以上に来館者が多く活気があった。

（4）みんなでシネマ

【実績】毎月1回開催／来場者計82人

（5）オープンカフェ（4／28～5／18）

【実績】利用者数：のべ107人

麦茶とコーヒー、菓子と団子の販売、長井市の観光パンフレットの提供を行った。

3 館外奉仕に関する業務

（1）街なか図書館

【実績】長井駅文庫（まごころの本コーナー）：貸出冊数243冊、貸出人数130人／

小桜館文庫：貸出冊数45冊、貸出人数14人／計 貸出冊数288冊、貸出人数144人

「まごころコーナー」を新設した長井駅文庫は、昨年度の貸出冊数が前年度比46%、貸出人数が36%増加した。今年度はそれを維持している。

4 広報・広聴に関する業務

(1) 企画展示コーナー

① リレー企画（通年）

【実績】通年その都度：芥川賞・直木賞／4月期：春の本、「きかせわっさ」特集、春のおいしい本、ピクニック・お弁当・おさんぽの絵本／5月期：追悼かこさとし／5・6月期：追悼津本陽／6月期：写真えほん、日記を読む／6・7月期：雨のえほん、たなばたの絵本／7月期：夏のデザート／7・8月期：夏に読みたい絵本、2018夏大体ショー、こわ~い本、大木一夫氏の本、自由研究の本／8月期：熱闘甲子園、戦争の本／8・9月期：ラジオで紹介された本、防災の本、追悼さくらももこ／9・10月期：心ゆたかに生涯読書／9～11月期：秋の絵本／10月期：ハロウィンのえほん／11・12月期：山形県図書館大賞／12月期：クリスマスの絵本／12・1月期：お正月の絵本／1・2月期：鬼、節分の絵本、読み聞かせ絵本／2月期：シリーズで読むおもしろさ、スイーツの本／2・3月期：おひなさまの絵本／3月期：春の絵本、環境の本、天皇と元号

② 行政（市民課）との共催企画（3／1～17、展示は26日まで）

【実績】市民課：『ポイ捨て防止』『地球温暖化防止』の啓発ポスター・コンクール小中生の入選作品の展示 × 図書館：テーマ「リユース」に関する図書の展示・貸出、リユースコーナー（再利用できる品物を持ち寄り持ち帰る）リユース品の提供者26名、環境ポイントカードの発行39枚

(2) 特設コーナー（常設）

【実績】角野栄子（著作本等蔵書数県内図書館一番／国際アンデルセン賞受賞記念展）、新刊書、リクエスト購入紹介、郷土資料、文庫本、大活字本、時代小説、ヤングアダルト、高齢者、英語の本、進路・職業の本、子育て、からだの本・こころの本、あみものとおさいほう、パソコン・インターネット、低・中・高別小学生におすすめの本、のりもの、きょうりゅう、読み聞かせ支援

(3) 図書館情報の発信

【実績】図書館だよりを毎月発行（第98～109号）／ホームページにイベントや新刊等の情報を随時発信／フェイスブックやおらんだラジオを通して最新の情報を発信／市報や「お茶の間通信」への情報の掲載／ポスター・チラシ・掲示板での情報発信等

2 子どもの読書活動を推進する図書館

◇ 長井市子ども読書活動推進計画の取組と読書環境の充実を図る。

1 移動図書館「いなほ号」の運行業務

【実績】BMの貸出冊数及び貸出人数（別紙資料参照）

今年度は、運行業務の態勢を一新して業務の改善を図った。その結果、平成27年度から減少傾向にあった貸出冊数が回復（前年度比3.5%増）した。

2 館内奉仕に関する業務

(1) 読書推進イベント

①※新おいしい本をたくさん読もう！（4／24～5／25）

【実績】満点達成人数：中学生以上17人、小学生18人

②ベストリーダー賞（通年）

【実績】児童生徒の部受賞者：16人、ファミリーの部受賞者：6組17人

③すがろく読書（1／4～31）

【実績】参加者：のべ240人

幼児から一般まで5冊以上借りた人全員参加で大好評であった。

④※きょうは紙芝居（12／21）

【実績】参加者：子ども9人、一般2人（親子4組）／上演冊数：26冊／上演時間：4時間

今年購入した紙芝居のお披露目を兼ねて、午後いっぱい職員が交替して紙芝居を上演する初めての試みを行った。親子だけでなく一般の方にも楽しんでいただいたので継続していきたい。

(2) 第53回長井市読書感想文コンクール

【実績】応募数：小103、中6、高3、一般2、計114／入賞：〈自由部門〉特選5（小4、中1）、

入選11（小9、高1、一般1）〈角野栄子部門〉入選1（小1）／表彰式（2／11）／入選作品を掲載した読書感想文集の発行（2月）

応募数は、小学生はここ4年間で最も多かったが学年による偏りが顕著であった。その反対に、中学生と高校生が最も少なかった。学校間での取組への温度差を感じた。

(3) おたのしみ会（1／19）

【実績】参加者：子ども20人、大人18人、計38人／内容：オリジナル人形劇、パネルシアター、じやんけんあそび、大型絵本、手品

「バーニックながい」をゲストに迎え、出し物にも参加いただき大いに盛り上がった。

(4) おはなしと工作（8／7）

【実績】“ぶち”さんによるおはなし会：参加者 子ども11人、大人7人／「おしぃさま」作り：参加者 子ども14人、大人8人

(5) 夏の映画まつり（16ミリ映写機による映写会）（8／9）

【実績】参加者：子ども32人、大人12人

(6) 一日図書館員（7／31～8／3）

【実績】参加者：4年生4人、5年生8人、6年生3人、計15人／内容：おすすめの本作成、カバーかけ、カウンターエクスペリエンス

(7) 校外学習の受け入れ

【実績】校外学習：平野小3年21人、長井小2年3組26人、伊佐沢小2年9人

3 館外奉仕に関する業務

(1) 学校支援・授業支援

【実績】伊佐沢小：※学校図書館ボランティアに図書室整備についてアドバイス、平野小4年：

ブックトーク、平野小全校生対象：読み聞かせ（休み時間）、致芳小：調べ学習室のレイアウトなど空間づくりへのアドバイス

平野小ブックトークでは、山形新聞『ヨモニヤ』の「司書さんの本棚」に掲載された本館の記事を受けて「山形県の作家」をテーマに本の紹介を行った。県地図のパネルやなぞなぞなどを取り入れて紹介の仕方を工夫し子どもたちの関心を高めることができた。

致芳小では空き教室を利用して調べ学習室を新たにつくることになり、そのためのアドバイスの要請があった。部屋全体のレイアウトやディスプレイ、調べ学習用の図書の配架などを行った。

(2) 団体貸出

【実績】長井小：1年「動物・鳥」13冊、3年「いきもの」46冊、5年「自動車」30冊、5年

「椋鳩十の本」20冊／致芳小：1年学級文庫120冊（40冊×3回）、1年「虫・動物」40冊、

2年「のはらうた」5冊、4年「仕事」20冊／平野小：1～6年学級文庫100冊（50冊×2）、

4年「山形の作家」66冊／西根小：1年「はたらく車」37冊、3年「感想画用の物語」50冊、

4年「虫・動物の本」40冊 計 587冊

(3) ブックスタート（健康課との連携事業）

【実績】毎月の3ヶ月検診時実施 参加者総数 165人

(4) おすすめ絵本リストの配布

【実績】リストを市内全部の幼保施設と小学校に配布

置賜地区公共図書館（室）連絡協議会の事業として7年目になる。「ことば」と「写真」の絵本からセレクションしてリストを作成した。本館での活用はもちろん、各施設や学校において絵本選びなどに活用していただいている。

4 広報・広聴に関する業務

(1) 長井市子どもの読書活動推進連絡会（6／1）

【実績】出席者：市内小中高担当者6名、市教委、図書館

(2) ※すくすく子育て応援ラジオ（6月から毎月おらんだラジオで放送）

子育て推進課との連携事業として、読み聞かせのための推薦図書を紹介してきた。

3 図書館職員の資質の向上に努める図書館

◇ 図書館職員としての資質の向上に努め、資料等の利用拡大を図る。

【実績1】図書館総合展（1名）、図書館総合展地域フォーラム（1名）、北日本図書館研究大会（1名）、山形県図書館研究大会（5名）、山形県図書館職員専門研修会①（2名）②（2名）③（1名）、県内公共図書館実務者会議（1名）、読書推進ネットワーク研修会（2名）、図書館建築研修会（1名）
柴田町「わが町の図書館像を探る」シンポジウム（1名） 計のべ18名

【実績2】館長が、秋田県立、新名取、新須賀川など14館を視察・見学し職員に情報提供

研修会での学びを、学校支援や行事の場で発揮したり、実践を通してスキルアップしたりすることができた。また、全国の図書館の動向を知ることにより、本館の業務の工夫・改善に活かしたり、新図書館の構想を描いたりすることができた。

4 公立図書館の望ましい基準をめざし、運営の質的向上に努める図書館

◇ 行政機関や諸団体と連携し、質の高い図書館経営に努める。

◇ 新図書館を併設する公共複合施設整備に積極的に関与する。

【実績1】市都市再生整備計画検討委員会における長井市立地適正化計画立案への提言

中心市街地活性化に寄与しうる新図書館の潜在能力について意見を述べた。

【実績2】市議会傍聴（図書館に関する議事）（11／28）

新図書館整備に関する市行政の情報を収集し職員間で共有することにより、よりよい図書館づくりに貢献する意欲を高めた。

図書館の指標(総括表)

H31. 3. 31現在

指 標 項 目	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
登録率 (登録者数/人口)	36.3%	35.7%	35.3%	34.7%	34.3%	35.7%
市民1人当たりの貸出冊数(貸出冊数/人口)	3.9冊	3.7冊	3.8冊	3.8冊	3.8冊	3.7冊
登録者1人当たりの貸出冊数(貸出冊数/登録者数)	10.6冊	10.4冊	10.6冊	11.0冊	11.0冊	10.4冊
蔵書回転率(貸出冊数/蔵書冊数)	0.9回	1.0回	1.0回	1.0回	1.0回	1.0回
市民1人当たりの蔵書冊数(蔵書冊数/人口)	4.1冊	4.0冊	3.8冊	3.7冊	3.6冊	3.6冊
1日平均入館者数(入館者数/開館日数)	131人	135人	147人	146人	145人	150人
貸出人数	31,858人	31,520人	31,234人	29,000人	30,047人	33,385人
1日平均貸出冊数	338冊	331冊	338冊	347冊	343冊	353冊
1日平均貸出人数	104人	103人	102人	95人	98人	112人
指標算出の基礎となる各年のデータ	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
人口 (4月1日現在)	26,740人	27,043人	27,407人	27,745人	28,057人	28,435人
登録者数 (17年度から団体含む)	9,694人	9,664人	9,680人	9,622人	9,615人	10,165人
貸出冊数 個人	92,097冊	90,546冊	92,183冊	94,400冊	93,930冊	95,431冊
貸出冊数 団体	10,905冊	10,375冊	10,906冊	11,907冊	11,817冊	10,098冊
貸出冊数 合計(雑誌、視聴覚を含む)	103,002冊	100,921冊	103,089冊	106,307冊	105,747冊	105,529冊
蔵書冊数(雑誌・視聴覚を含む)	109,077冊	107,009冊	105,068冊	103,426冊	102,204冊	101,107冊
蔵書冊数(雑誌・視聴覚を除く)	106,205冊	104,192冊	102,387冊	102,066冊	100,858冊	99,796冊
資料購入費決算額(新聞、雑誌を含む)	3,702,463円	3,702,814円	3,702,870円	3,702,589円	3,702,644円	3,595,988円
入館者数	39,820人	41,034人	44,804人	44,791人	44,500人	44,865人
開館日数	305日	305日	305日	306日	308日	299日

平成30年度図書館蔵書冊数及び利用状況

平成31年3月31日現在

1. 分類別蔵書冊数(単位:冊数)

総数	109,077
図書	106,205
雑誌	1,518
視聴覚	1,354

(旧西置含)

0	1	2	3	4	5	6
総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工業	産業
4,971	2,424	9,584	12,933	6,126	4,428	2,812
7	8	9	E	C	L·G	
6,728	1,283	42,112	12,905	762	1,620	

(各分類に大活字も含む)

2. 分類別貸出冊数

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	本館	いなほ号
	総数	105,747	106,307	103,089	100,921	103,002	78,155	24,847
0	総記	906	974	934	1,150	992	714	278
1	哲学	1,728	1,599	1,586	1,526	1,736	1,164	572
2	歴史	3,657	4,113	4,338	3,606	3,404	2,183	1,221
3	社会科学	3,186	3,293	3,070	2,876	3,015	2,860	155
4	自然科学	5,855	5,427	5,102	5,282	5,737	3,547	2,190
5	工学	6,365	6,453	6,236	5,995	5,706	4,695	1,011
6	産業	2,103	2,180	2,039	2,011	1,910	1,461	449
7	芸術	7,953	6,973	6,156	5,941	5,703	3,379	2,324
8	語学	563	616	608	699	636	488	148
9	文学	39,927	39,068	38,346	37,323	36,006	29,503	6,503
E	絵本	25,306	27,361	26,706	27,192	31,111	21,564	9,547
C	紙芝居	1,729	1,605	1,515	1,281	1,130	787	343
L	大活字	1,755	2,146	2,504	2,179	2,451	2,351	100
	雑誌	2,459	2,495	2,576	2,431	2,405	2,399	6
	視聴覚	1,379	1,352	1,373	1,429	1,060	1,060	0
	西置賜ライブラリー	876	652					

平成15年度から、大活字をもうけ平成14年度までの郷土・借用は各分類に収めた。

平成21年度から西置賜視聴覚ライブラリー貸出分が貸出冊数総数に含まれている。(1773冊)

平成27年度で西置賜視聴覚ライブラリーは終了となりました。

3. 図書館利用状況

月別	貸出冊数	貸出者数	開館日数	一日平均	
				貸出冊数	貸出者数
26年度	105,747	30,047	308	343	98
27年度	106,307	29,000	306	347	95
28年度	103,089	31,234	305	338	102
29年度	100,921	31,520	305	331	103
30年度	103,002	31,858	305	338	104
4月	7,721	2,440	26	297	94
5月	8,998	2,897	27	333	107
6月	9,204	3,178	26	354	122
7月	9,107	2,967	27	337	110
8月	7,934	2,412	28	283	86
9月	11,184	3,501	26	430	135
10月	8,895	2,891	26	342	111
11月	8,878	3,154	26	341	83
12月	8,695	2,432	24	362	101
1月	9,220	2,810	24	384	117
2月	5,528	1,349	18	307	75
3月	7,638	1,827	27	283	68

4. その他

借受数	貸出数	館内貸出	インターネット利用	リクエスト数	複写件数(枚数)	他館へ複写依頼
256	22	36	444	755	140(656)	1

入館者数	39,820	団体貸出	登録数	冊数	登録個人数 (BM含む)	一般	児童(小6まで)	計
平均	131		154	10,905		7,718	1,822	9,540

平成30年度 登録者統計

登録者統計(全体集計)

平成31年度3月31日現在

区分	一般	幼児	小学生	中学生	団体	合計
長井市民	5,744	372	1,331	770	123	8,340
市外者	1,150	27	92	54	31	1,354
計	6,894	399	1,423	824	154	9,694

平成30年度新規登録者数

区分	一般	幼児	小学生	中学生	団体	合計
長井市民	223	178	40	2	2	444
市外者	78	7	15	4	0	104
計	300	185	55	6	2	548

平成30年度 図書館入館者数・貸出人数

	入館者数			貸出人数						合計		
	30年度	29年度	比率	本館			BM			30年度	29年度	比率
4月	3,135	3,485	90.0%	1,429	1,582	90.3%	1,011	1,038	97.4%	2,440	2,620	93.1%
5月	3,583	4,036	88.8%	1,537	1,517	101.3%	1,360	1,148	118.5%	2,897	2,665	108.7%
6月	3,437	3,674	93.5%	1,465	1,567	93.5%	1,713	1,684	101.7%	3,178	3,251	97.8%
7月	3,854	3,646	105.7%	1,599	1,594	100.3%	1,368	1,317	103.9%	2,967	2,911	101.9%
8月	3,905	4,641	84.1%	1,686	1,812	93.0%	726	882	82.3%	2,412	2,694	89.5%
9月	4,212	3,985	105.7%	2,267	2,024	112.0%	1,234	1,362	90.6%	3,501	3,386	103.4%
10月	3,153	3,655	86.3%	1,478	1,638	90.2%	1,413	1,647	85.8%	2,891	3,285	88.0%
11月	3,320	3,110	106.8%	1,515	1,539	98.4%	1,639	1,297	126.4%	3,154	2,836	111.2%
12月	2,713	2,908	93.3%	1,423	1,577	90.2%	1,009	1,152	87.6%	2,432	2,729	89.1%
1月	2,760	2,596	106.3%	1,660	1,326	125.2%	1,150	1,120	102.7%	2,810	2,446	114.9%
2月	2,178	1,959	111.2%	1,347	1,072	125.7%	2			1,349	1,072	125.8%
3月	3,570	3,339	106.9%	1,827	1,625	112.4%				1,827	1,625	106.9%
合計	39,820	41,034	97.0%	19,233	18,873	101.9%	12,625	12,647	99.8%	31,858	31,520	101.1%

平成30年度 図書館貸出冊数

月	本館	貸出冊数				新規登録者数			
		30年度	29年度	比率	BM	30年度	29年度	比率	30年度
4月	5,736	6,298	91.1%	1,985	1,947	102.0%	7,721	8,245	93.6%
5月	6,480	6,287	103.1%	2,518	2,176	115.7%	8,998	8,463	106.3%
6月	5,904	6,411	92.1%	3,300	3,064	107.7%	9,204	9,475	97.1%
7月	6,272	6,585	95.2%	2,835	2,319	122.3%	9,107	8,904	102.3%
8月	6,599	7,018	94.0%	1,335	1,563	85.4%	7,934	8,581	92.5%
9月	8,865	7,761	114.2%	2,319	2,648	87.6%	11,184	10,409	107.4%
10月	6,210	6,836	90.8%	2,685	3,192	84.1%	8,895	10,028	88.7%
11月	5,889	6,486	90.8%	2,989	2,423	123.4%	8,878	8,909	99.7%
12月	5,878	6,639	88.5%	2,817	2,517	111.9%	8,695	9,156	95.0%
1月	7,158	5,484	130.5%	2,062	2,082	99.0%	9,220	7,566	121.9%
2月	5,526	4,453	124.1%	2			5,528	4,453	124.1%
3月	7,638	6,732	113.5%				7,638	6,732	113.5%
合計	78,155	76,990	101.5%	24,847	23,931	103.8%	103,002	100,921	102.1%

第53回(平成30年度)
長井市読書感想文コンクール応募数

※ は前年度応募数

●小学校の部

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	
長井小学校	2	1	3	1	8	0	2	3	4	42	54	1	73	48
致芳小学校	1	1	3	1	1	1	0	2	0	5	0	1	5	11
西根小学校	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	7	7
平野小学校	0	1	1	1	0	1	2	1	0	0	1	0	4	4
豊田小学校	1	0	1	0	1	0	3	2	2	1	2	1	10	4
伊佐沢小学校	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	4	2
小学校計	6	5	11	4	11	4	8	9	8	49	59	5	103	76

●中学校の部

	1年		2年		3年								計	
長井南中学校	0	0	0	1	0	2							0	3
長井北中学校	4	2	2	1	0	6							6	9
中学校計	4	2	2	2	0	8							6	12

●高校の部

	1年		2年		3年								計	
長井高校	1	2	2	0	0	0							3	2
長井工業高校	0	3	0	3	0	2							0	8
高校計	1	5	2	3	0	2							3	10

●一般の部

一般				2	1
----	--	--	--	---	---

総合計			114	99
-----	--	--	-----	----

第53回(平成30年度)長井市読書感想文コンクール審査結果

平成30年12月22日

応募作品総数114編 [角野栄子部門を含む] (小学生・中学生・高校生・一般)

[自由部門]

○ 特選 5点

賞	学校名	学年	氏名	題名
長井市長賞	伊佐沢小学校	6年	ふせ やちる 布施 やちる	『髪がつなぐ物語』を 読んで
教育長賞	長井小学校	5年	うめつ あおい 梅津 愛生	心を変えたパンの缶詰
図書館長賞	致芳小学校	1年	ぬまざわ ゆうが 沼澤 優我	いばりやだったイノシ シさんへ
山形新聞社賞	長井北中学校	2年	わたなべ ゆうま 渡部 勇真	ヘアドネーションが必 要ない社会へ
国際ソロフチミスト 長井賞	長井小学校	2年	おおつか りゅうのしん 大塚 龍之心	がんばれ、あぶらせみ

○ 入選 11点

小学校の部

学校名	学年	氏名	題名
長井小学校	1年	さかい りょうたろう 酒井 遼太郎	ルラルさんはやさしい な
長井小学校	2年	たいら しょうたろう 平 翔太朗	『ふたごのでんしや』 を読んで
豊田小学校	3年	おぎゅう まりあ 尾久 茉莉愛	わたしの「宿題」
長井小学校	4年	あだち ゆうか 安達 優花	ミラクルを起こすには ...
豊田小学校	5年	すずき れいら 鈴木 猎羅	ぼくも刑事になるぞ
長井小学校	6年	あおき まゆこ 青木 真友子	まいがくれた一つの魔 法
長井小学校	6年	いながき ゆう 稻垣 侑	『世界でいちばん貧し い大統領のスピーチ』 を読んで
長井小学校	6年	さとう ゆう 佐藤 裕	クニマス漁師の久兵衛 さんから学んだこと
長井小学校	6年	ふかさわ ゆうか 深澤 柚香	声優から学んだこと

高校の部

学校名	学年	氏名	題名
長井高校	1年	新野 涼香 にいの すずか	走り続ける勇気を

一般の部

		氏名	題名
		鈴木 泰助 すずき たいすけ	『アメリカ暴力の世紀』を読んで

[角野栄子部門]

○ 入選 1点

学校名	学年	氏名	題名
長井小学校	6年	飯澤 姫愛 いいざわ きあら	『魔女の宅急便』を読んで

○長井市立図書館条例

昭和 44 年 3 月 20 日

長井市条例第 14 号

(設置)

第 1 条 図書館法(昭和 25 年法律第 118 号。以下「法」という。)第 10 条の規定により、長井市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(位置及び名称)

第 2 条 図書館の位置及び名称は、次のとおりとする。

位置 長井市神明町 3 番 7 号

名称 長井市立図書館

(昭 56 条例 3・昭 59 条例 21・一部改正)

(職員)

第 3 条 図書館に館長、専門的職員及びその他必要な職員をおく。

(指定管理者による管理)

第 4 条 市長は、図書館の設置の目的を効果的に達成するために必要と認めるときは、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)に図書館の管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館が行う事業の企画及び実施に関する業務
- (2) 移動図書館の運行に関する業務
- (3) 図書館の利用の許可及び利用の制限に関する業務
- (4) 図書館の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (5) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に認める業務

(平 20 条例 24・追加)

(図書館協議会)

第 5 条 法第 14 条の規定により、図書館に図書館協議会(以下「協議会」という。)をおく。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

3 協議会の委員の定数は 10 人以内とする。

4 委員の任期は 2 年とする。

5 委員に欠員の生じたときの補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 教育委員会は、特別の事情があると認めるときは、委員の任期中でもこれを解職することができる。

(昭 56 条例 3・一部改正、平 20 条例 24・旧第 4 条線下、平 24 条例 8・一部改正)

(規則への委任)

第 6 条 この条例で定めるもののほか、図書館及び協議会の運営等について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平 20 条例 24・旧第 5 条線下)

附 則

- 1 この条例は公布の日から施行する。
- 2 長井市立図書館設置条例(昭和34年長井市条例第8号)は廃止する。

附 則(昭和56年3月25日条例第3号)

この条例は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則(昭和59年12月25日条例第21号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和59年12月3日から適用する。

附 則(平成20年6月25日条例第24号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年3月29日条例第8号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

○長井市立図書館条例施行規則

平成 17 年 3 月 28 日
長井市教育委員会規則第 2 号

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この規則は、長井市立図書館条例(昭和 44 年条例第 14 号。以下「条例」という。)第 6 条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(分掌事務)

第 2 条 長井市立図書館(以下「図書館」という。)の分掌事務は次のとおりとする。

- (1) 図書、定期刊行物、郷土資料、行財政資料等の図書館資料(以下「資料」という。)の収集、整理、保存及び提供に関すること。
- (2) 資料利用のための調査、相談に関すること。
- (3) 移動図書館の運行に関すること。
- (4) 他の図書館、学校、公民館等との連絡調整に関すること。
- (5) 読書会、研究会、展示等の開催及びその支援に関すること。
- (6) 図書館協議会に関すること。
- (7) その他図書館の運営に必要な事務に関すること。

第 2 章 図書館運営

(開館時間)

第 3 条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 3 月 1 日から 10 月 31 日まで 午前 9 時から午後 7 時まで
- (2) 1 月 4 日から 2 月 28 日まで及び 11 月 1 日から 12 月 28 日まで 午前 9 時から午後 6 時まで
- (3) 土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「祝日」という。) 午前 9 時から午後 5 時まで

(休館日)

第 4 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 月曜日。ただし、祝日と重なる場合はその翌日。
- (2) 1 月 1 日から 1 月 3 日まで及び 12 月 29 日から 12 月 31 日まで
- (3) 特別整理日

(利用手続き)

第 5 条 資料の貸し出しを受けようとする者は、利用カード交付申請書(別記様式第 1 号)を館長に提出し、利用カード(別記様式第 2 号)の交付を受けなければならない。

2 利用カードを交付することができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 市内に住所を有している者
- (2) 米沢市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町及び飯豊町に住所を有している者
- (3) 市内の事業所に通勤している者又は市内の各種学校に通学している者
- (4) 前各号に定めるものほか、館長が相当の理由があると認める者

3 利用カードの交付を受けた者が前項各号に該当しなくなったときは当該利用カードを無効とする。

4 利用カードの最終利用日から 10 年を超えて利用がないときは、当該利用者カードを無効とする。

5 利用カードは他人に貸与又は譲渡することはできない。

6 利用カードの再発行に要する経費は申込者が負担するものとする。

(貸出数及び期間等)

第6条 資料の貸出数及び期間は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要と認めたときは、この限りでない。

区分		貸出数	貸出期間
図書	個人	1回につき10冊まで	14日以内
	団体	1回につき200冊まで	3カ月以内
雑誌	個人	1回につき2冊まで	14日以内
	団体	1回につき50冊まで	3カ月以内
紙芝居	個人	1回につき3組まで	14日以内
	団体	1回につき20組まで	3カ月以内
ビデオテープ等	個人	1回につき2巻まで	14日以内

ただし、個人利用の総貸出数は、ビデオテープ等を含め10件以内とする。

- 2 館長は、貸し出し期間を過ぎても資料を返却しなかった利用者に対し、状況により一定期間貸し出しを禁止することができる。
- 3 資料のうち、次の各号に掲げるものは館外利用を行わない。
 - (1) 貴重図書
 - (2) その他館長が指定した資料
- 4 図書館で所蔵していない資料の利用希望があった場合は、県立図書館等他の公共図書館との相互貸借により提供するものとする。
(利用制限)

第7条 館長は、他人の迷惑となる行為をする者、職員の指示に従わない者に対し利用を制限することができる。

(視聴覚室等の利用)

第8条 視聴覚室等を利用しようとする者は、視聴覚室等利用許可申請書(別記様式第3号)を提出し、館長の許可を得なければならない。

(移動図書館の運行)

第9条 移動図書館の停本所の位置及び日時は、館長が別に定める。

(損害賠償)

第10条 図書館の資料を紛失し、又はき損した者は、同一の資料又はこれに相当する金額をもって賠償しなければならない。ただし、市長が事情やむを得ないものと認めたときは、この限りでない。

第3章 複写及び寄託

(複写)

第11条 館長は、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条の規定により、利用者の求めに応じ図書館資料の複写をすることができる。

- 2 前項の規定による資料の複写を求める者は、複写申込書(別記様式第4号)を館長に提出しなければならない。
- 3 複写は1箇所につき1枚とし、複写に要する経費は申込者が負担するものとする。
(寄託)

第12条 図書館は資料の寄託を受けることができる。この場合において、寄託者は寄託申出書(別記様式第5号)を教育委員会に提出し、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 寄託された資料は、図書館の都合により返還することができる。

- 3 寄託された資料が火災その他の災害により受けた損害に対しては、図書館はその責を負わないものとする。
- 4 寄託に要する経費は、寄託者の負担とする。

第4章 図書館協議会

(委員長等)

第13条 条例第5条に規定する長井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)に委員長及び副委員長各1名を置く。

- 2 委員長及び副委員長は委員の互選によって定めるものとし、任期は2年とする。
- 3 委員長は、協議会を代表し会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第14条 協議会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ開催することができない。
- 3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第15条 協議会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め意見を聞くことができる。

(庶務)

第16条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(指定管理者が管理する場合における読み替え)

第17条 条例第4条の規定により、図書館の管理を指定管理者にさせる場合において、第5条から第11条までの規定中「館長」を「指定管理者」に、第16条の規定中「図書館」を「生涯学習課」と読み替えるものとする。

第5章 補則

第18条 この規則に定めるもののほか、図書館の運営等について必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成20年3月26日教委規則第3号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年7月28日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成23年8月25日教委規則第3号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年7月26日教委規則第6号)

この規則は、公布の日から施行する。

長井市立図書館の沿革等

年 月 日	沿 革 の 大 要
明治 38 年 4 月 1 日 (図書館のはじまり)	小出法讚寺住職井上豊忠(ポンチュウ)師が、横山孫助氏の協力によって、私立置賜郡図書館を寺内に開設する。
大正 2 年	西置賜郡議事堂(後の図書館及び公民館)の落成
大正 4 年 11 月 12 日 (郡立図書館誕生)	大正天皇の御即位記念事業として、西置賜郡立図書館を長井駅前に新築開館した。蔵書は、法讚寺図書館から仏書を除く寄贈を受けた。 当時の蔵書は、台帳に 1501 冊、翌年には 2418 冊とみられる。
大正 12 年 4 月 1 日 (郡教育会図書館に移行)	郡制廃止により、郡立図書館は無償で西置賜郡教育会に移譲され、郡会議事堂を図書館とする。
昭和 25 年 4 月 30 日	図書館法の改正により公立と認可
昭和 28 年 10 月 (山形県立図書館分館指定)	山形県立図書館分館となる。
昭和 29 年 11 月 15 日	長井市制誕生(1町5カ村合併) 初代市長 斎藤 弥助氏
昭和 33 年 11 月 3 日	長井市新庁舎落成 (鉄筋コンクリート 3 階建、総工費 6 千万円余)
昭和 33 年 12 月 15 日	長井市長 羽田 貞三氏就任
昭和 34 年 4 月 1 日 (長井市立図書館発足)	西置賜郡教育会図書館を買収し長井市立図書館・長井市中央公民館として発足 長井市立図書館長・長井市中央公民館長に 長井市長 羽田 貞三氏 職員 図書館 寺島 健吉氏 図書館兼公民館 佐々木英輔氏 小野 せき氏 図書館協議会 5 人制で発足 図書 7000 冊 巡回文庫も実施し好評を得る。
昭和 42 年 4 月	図書館長 安部儀一氏就任
昭和 43 年 6 月	旧議事堂解体のため、旧県立北高等学校講堂に移転 従来併設となっていた図書館と中央公民館がそれぞれ独立

昭和 44 年 1 月	旧長井北校新校舎に移転、長井市立図書館として独立館となる。						
昭和 48 年 3 月 31 日 (山形県立図書館分館廃止)	山形県立図書館を廃止する。						
昭和 48 年 4 月	図書館長 川村 吉弥氏就任						
昭和 49 年 12 月 15 日	長井市長 斎藤伊太郎氏就任						
昭和 55 年 4 月	図書館長 守谷兎喜雄氏就任						
昭和 55 年 9 月 27 日	<p>長井市立図書館建設工事着工</p> <p>工事場所 長井市小出 2424-3 (つつじ公園内)</p> <p>敷地面積 935.7 m²</p> <p>建築延面積 822.60 m²</p> <table style="margin-left: 200px;"> <tr><td>1 階</td><td>319.32 m²</td></tr> <tr><td>2 階</td><td>272.16 m²</td></tr> <tr><td>3 階</td><td>231.12 m²</td></tr> </table> <p>主体工事 139,200,000 円 (大泉建設)</p> <p>電気工事 17,000,000 円 (コロナ電工)</p> <p>機械設備 23,000,000 円 (飯鉢工業)</p> <p>設計管理委託 6,500,000 円 ((株)渡辺建築設計事務所 高畠町)</p> <p>計 185,700,000 円</p>	1 階	319.32 m ²	2 階	272.16 m ²	3 階	231.12 m ²
1 階	319.32 m ²						
2 階	272.16 m ²						
3 階	231.12 m ²						
昭和 56 年 3 月 20 日	長井市立図書館建設工事竣工						
昭和 56 年 4 月 15 日	図書館を高野町から移転						
昭和 56 年 5 月 20 日	新図書館オープン						
昭和 56 年 5 月 29 日	新図書館竣工式						
昭和 56 年 10 月 31 日	移動図書館いなほ号購入 (積載可能図書 2,000~2,500 冊) 購入費 6,000,000 円 (車両費 2,500,000 円改造費及び税 3,500,000 円)						
昭和 59 年 12 月 3 日	長井市住居表示実施により所在地は、「長井市神明町 3 番 7 号」 となる。						
平成元年 4 月 1 日	図書館長 佐藤正三郎氏就任 (前 守谷兎喜雄氏)						
平成元年 6 月 12 日	木製のブックポスト設置 112,000 円						

平成元年 8月 25日	公共下水道排水設備工事完了
平成 2年 5月 19日	閲覧室入口に水飲み場を設置 飯鉢工業 206,000 円
平成 2年 12月 15日	長井市長 平 恒夫氏就任
平成 6年 4月 1日	図書館長 高橋 實氏就任 (前 佐藤正三郎氏)
平成 6年 7月 20日	図書館情報システムオープン
平成 6年 7月 29日	図書館情報システム開設セレモニー
平成 10年 12月 15日	長井市長 目黒 栄樹氏就任
平成 12年 4月 1日	図書館長は、職員が就任
平成 15年 4月 1日	新図書館情報システムの運用を開始
平成 17年 4月 1日	運営の見直しにより開館日数と開館時間を大幅に拡大
平成 18年 4月 1日	図書館業務の一部を民間委託 (受託者㈱デーシーエス)
平成 18年 8月 7日	身障者トイレ交換と緊急呼び出しホーン取付
平成 18年 12月 12日	煙感知器交換工事
平成 18年 12月 15日	長井市長 内谷 重治氏就任
平成 19年 3月 1日	2階空調機遠隔操作配線改修
平成 19年 5月 24日	図書館前舗装工事
平成 19年 11月 7日	高圧ガス開閉器交換
平成 20年 3月 7日	給水ポンプユニット修理
平成 20年 10月 30日	移動図書館いなほ号購入
平成 20年 8月 12日	街なか図書館開設 (長井駅)
平成 20年 12月 4日	街なか図書館開設 (小桜館)
平成 21年 4月 1日	指定管理者制度に移行 (指定先 (株) デーシーエス) 図書館長 木村 隼人氏
平成 21年 4月 1日	図書館にて視聴覚教材・機材貸出し開始
平成 21年 5月 1日	オープン図書館つづじ公園に開設
平成 21年 8月 10日	図書館外壁等改修工事 (11月 13日まで)
平成 21年 10月	ホームページ開設
平成 21年 11月 10日	館内スリッパ廃止、靴での入館
平成 22年 3月 30日	水洗トイレタンク交換 (1階1箇所・2階2箇所)
平成 22年 4月	ホームページから蔵書検索が可能になる。
平成 23年 2月 21日	照明器具 (LED) 交換工事

平成 23 年 3 月	図書・DVD・除雪機・ウォーターサーバー・いすの購入・自動ドア修理
平成 23 年 11 月 7 日	2 階階段通路誘導灯取替及び移設配線工事
平成 24 年 4 月 28 日	1 階書架転倒防止工事
平成 25 年 5 月 7 日	1 階男子トイレ壁塗装修繕工事
平成 25 年 6 月 3 日	図書館北側サッシ水切り防水工事
平成 25 年 7 月 1 日	給水漏れ修理
平成 25 年 12 月 3 日	図書館情報システム・機器更新、TRC マーク T タイプに変更
平成 26 年 3 月	階段踊り場転落防止板設置工事
平成 26 年 3 月 26 日	山形県公立図書館等横断検索システム参加
平成 27 年 3 月	1 階男子トイレ(1)女子トイレ(2)タンク取替工事
平成 27 年 4 月	図書館長 倉持 宏幸氏就任
平成 28 年 3 月 25 日	Face book 始める
平成 28 年 4 月	長井市立図書館創設 111 周年記念事業を 1 年間行う
平成 29 年 4 月 1 日	移動図書館車運転業務シルバーへ業務委託
平成 29 年 11 月	暖房取替修繕工事 (11/1~12/28)
平成 31 年 2 月 26 日	図書館情報システム更新・機器更新

長井市立図書館協議会委員

任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

NO	役職	氏名	備考
1		佐々木 友明	市立西根小学校長
2		後藤 浩	県立長井高等学校 図書情報課長
3		禪 純	平野児童センター 主査
4		勝見 真喜子	
5		大沼 久	伊佐沢コミュニティセンター 館長
6		田中 美壽	
7		平 浩一郎	
8		平 みわ	
9		鈴木 道子	
10		多田 知子	

長井市立図書館職員

平成31年4月1日現在

NO		氏名	備考
1	館長	倉持 宏幸	
2	副館長	山口 明美	司書
3		高橋 智子	司書
4		高橋 ひとみ	司書
5		長沼 奈美	司書
6		大津加 恵里	
7		早川 美穂	BM担当
8		菅原 周二	BM運転手(シルバー)
9	アルバイト	鈴木 洋子	土日祝日勤務
10	アルバイト	迎田 幸子	土日祝日勤務